



TARA

Life Science Center for Survival Dynamics  
Tsukuba Advanced Research Alliance

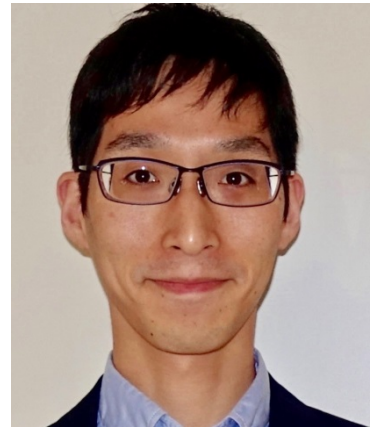
# TARA Seminar

16:30~17:30, Tue. July 2nd, 2019  
Seminar room, Building A, TARA Center

Dr. Haruka Ozaki  
尾崎 遼先生

Associate professor, Department of  
Bioinformatics, Faculty of Medicine and  
Center For Artificial Intelligence Research  
University of Tsukuba

筑波大学 医学医療系 生命医科学域  
バイオインフォマティクス研究室  
人工知能科学センター 准教授



## 複雑な生命現象を理解するための バイオインフォマティクス

次世代シーケンサーなどの計測技術の革新により、多様な生命現象について大規模生命計測データが取得され、蓄積されるようになった。それに伴い、それらのデータから生物学的仮説や解釈を引き出す情報解析のステップにおいて、バイオインフォマティクスの重要性がかつてないほど増している。特に、生命現象の描像を過度に単純なストーリーに落とし込もうとせず、複雑なままで理解することを目指す方向が今後求められると考えられる。

このような背景を踏まえ、バイオインフォマティクスは、大規模生命計測データを解析するソフトウェアを供給するのみならず、「ものの考え方」をも提供できるのではないかと、講演者は考えている。本セミナーでは、講演者がこれまで行ってきた次世代シーケンサーデータ解析、一細胞RNAシーケンスデータの解析とそれらの根底にある「ものの考え方」について紹介する。また、講演者が最近開発した、一細胞RNAシーケンスデータに特化した可視化ソフトウェア Milefyについても触れる。

**\*The seminar will be given in Japanese. The slides are written in English.\***

Organizer; Prof. Hiromi Yanagisawa <hkyanagisawa @tara.tsukuba.ac.jp>

University of Tsukuba

